

第12次沼田市教育水準向上研究〈第2年次〉

沼田市の教育

～ 学校教育編 ～

第48集

2021

(令和3年度)

沼田市教育委員会

沼田市下之町888番地 (TEL 0278-23-2111)

沼 田 市 の 教 育

第 4 8 集

| | | |
|-----|---------------------------|-----|
| 序 | 沼田市教育委員会教育長 横坂 隆司 | |
| 第1編 | 研究の基礎 | |
| 第1章 | 第12次沼田市教育水準向上研究<第2年次>推進計画 | 1 |
| 第2章 | 研究経過の概要 | 5 |
| 第2編 | 全市的共同研究 | |
| 第1章 | 教育水準向上研究授業研究会 | 9 |
| 第2章 | 沼田市夏季研修会 | 14 |
| 第3章 | 沼田市小中学校教育研究会 | 16 |
| 第4章 | 沼田市独自施策・指定研究の展開 | 43 |
| 第3編 | 学校別研究 | 49 |
| 第4編 | 成果と課題 | |
| 第1章 | 沼田市教育行政方針評価(学校教育) | 137 |
| 第2章 | 第12次教育水準向上研究<第2年次>の成果と課題 | 142 |
| | 令和3年度の研究指定等 | 143 |
| | 編集後記 | 143 |

2021

沼 田 市 教 育 委 員 会

序

沼田市教育委員会

教育長 横坂 隆司

令和2年から続く新型コロナウイルス感染症による世界的な驚異や影響が長期的なものとなり、その収束が見通せない中での令和3年度となりました。学校生活や学校行事の制限や縮小、中止を余儀なくされることもありました。各学校園では、感染症対策を徹底しながら、子どもたちが自己有用感を高め前向きに取り組めるよう、様々な工夫や取組を進めました。

また、今年度は、昨年度の小学校に引き続き中学校でも新学習指導要領が全面実施となるとともに、GIGAスクール構想により児童生徒用の1人1台学習者用コンピュータを全小中学校に配備し、本格的な運用を開始しました。このような背景の中、「社会の変化に主体的に関わり、未来社会を切り拓く力を身に付けた子どもの育成」を主題に掲げた第12次沼田市教育水準向上研究では、第2年次として子どもの実態等に応じた指導の重点に基づく実践を重ねました。各学校園では、第1年次の成果と課題を踏まえ、校長・園長がリーダーシップを発揮して明確で具体的な経営方針を示したり、PDCAの視点でボトムアップ的に改善に向けた取組を行ったりするなど、学校全体で共通理解を図りながら、趣旨に基づいた教育活動を展開しました。

沼田市教育委員会としては、先に掲げた目指す子ども像の具現化を目指し、「沼田市・先生の日」「沼田市夏季研修会」「教育水準向上研究授業研究会」等の事業を、感染症拡大防止に配慮した形として展開しました。「沼田市・先生の日」では、オンライン配信により会場と各校を結び、沼田市教育行政方針等を全教職員で共通理解する機会とすることができました。「沼田市夏季研修会」では、主に小学校の教員を対象とした「ICT活用研修」をオンラインで実施し、1人1台学習者用コンピュータを生かした授業改善を図る機会とすることができました。また、「教育水準向上研究授業研究会」では、昨年度に引き続き、参観者の人数を制限し、規模を縮小して開催しました。沼田小学校は、単元・授業デザインや対話的な学びの工夫、ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを重視する「沼小スタンダード」を体現した授業を公開しました。沼田中学校は、生徒の考え、議論する活動を促す発問を工夫した道徳科の授業や、県の「ICT活用促進プロジェクト実践推進校」としての取組を生かした授業を公開しました。

そして、沼田市教育研究所では、小学校班は、ICTを導入場面や交流場面で効果的に活用した授業作りを通して、課題解決への見通しをもち、主体的に取り組む児童の育成に取り組みました。また、中学校班は、授業の各場面におけるICTの効果的な活用を通して、お互いの考えを交流し、よりよい考えを導こうとする生徒の育成に取り組み、実践的な研究を積み重ねました。

こうした一つ一つの事業や取組に対して積極的に関わる教師の姿勢が互いの資質を高め、授業や指導の改善、そして子どもたちの変容へとつながりました。今後も、家庭・地域社会と連携しながら、各学校園と沼田市教育委員会が一丸となり、自分の思いをもちながら学び、たくましく成長していく沼田市の子どもたちを支えていきたいと思えます。

結びに、この研究・実践に対してご指導いただきました利根教育事務所をはじめとする群馬県教育委員会等の関係各位に改めて厚くお礼申し上げ、「沼田市の教育」の序といたします。